

平成 30 年 10 月 3 日
沖縄行政評価事務所
(所長 城間 盛孝)

糸満市の行政相談委員 國吉恒子さんが総務大臣表彰受賞！

この度、糸満市担当の行政相談委員 國吉恒子氏（75 歳）が、長年の行政相談委員（注 1）としての活躍が高く評価されて、平成 30 年度総務大臣表彰を受けることになりました。表彰式は、10 月 10 日（水）に東京都新宿区の京王プラザホテルにおいて行われます。

くによし つねこ
＜國吉 恒子 氏＞

- ・平成 19 年 4 月 総務大臣から行政相談委員に委嘱
- ・平成 22 年 5 月 沖縄行政評価事務所長感謝状受賞
- ・平成 28 年 5 月 沖縄行政評価事務所長表彰受賞

※ 通算委嘱期間 11 年 7 か月



＜主な功績＞

- **糸満市役所内に定例相談所を開設**し、地域住民からの相談に親身に対応
- **現地確認**や**関係機関への連絡**などの地道な相談活動の実践により、地域住民の行政苦情等の解消に尽力（國吉委員の主な取扱い事例については、裏面を参照）
- 沖縄県内に配置されている男女共同参画担当委員（平成 19 年 4 月から指名）（注 2）として、**糸満市で相談会やパネル展を実施**するなど、男女共同参画社会の実現に尽力

(注) 1 行政相談委員とは、国民の相談相手として活動。相談所などを開設して国民から直接相談を受け付けて助言し、関係行政機関に通知することなどしている。また、民間の有識者の中から全国で約 5,000 名を総務大臣が各市町村で委嘱。県内には 72 名を配置

2 男女共同参画担当委員とは、男女共同参画に関する苦情処理等の中心的な役割を果たすために、行政相談委員の中から指名されている者で、平成 15 年度に創設。現在、県内には男性 1 名、女性 3 名の合計 4 名を配置



総務省行政相談センター

まくみみ沖縄

＜参考＞

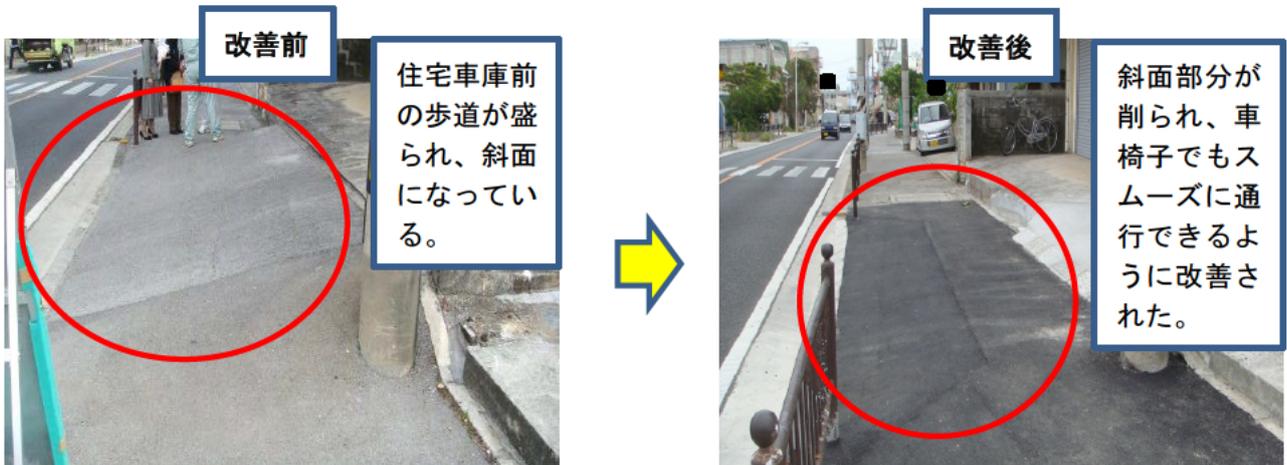
「総務省行政相談センター」（きくみみ沖縄）とは、行政相談窓口の愛称です。

<國吉委員の主な取扱事例>

1 車椅子による通行に支障がある歩道の改善

「車両の乗り入れのために歩道を盛って傾斜をつけている箇所があり、車椅子で通行するのに支障があるので改善してほしい」との相談

⇒ 國吉委員とその同僚委員が現地確認を行い、乳母車を押している母親にも意見を聞くなどして、国道事務所に改善を依頼。当初は県道への所管替えを予定していることもあって早期対応が困難としていたが、委員たちが障害者等への配慮を要請した結果、斜面部分を削って平坦にし、車椅子がスムーズに通行できるように改善（下図参照）。



2 不法投棄等のある民有地の適切な管理の促進

「近隣の民有地には、雑草が生い茂り、ゴミの不法投棄もあるため、何とかしてほしい」との相談

⇒ 委員が現地を確認後、早急な対応を市に要請。市も直ちに現地調査を行い、民有地の所有者に対して適切な管理を行うよう文書指導し改善

3 離婚後の生活に対する支援メニューの教示（男女共同参画担当委員として）

「夫との離婚を考えているが、子供を抱えての離婚後の生活に不安があるので、相談に乗ってほしい」との相談

⇒ 委員は関係機関に照会するなどして母子家庭の就職支援や市が実施する住宅支援、市の社会福祉協議会が実施する貸付制度等について情報を提供

<本件お問合せ先>

担当：沖縄行政評価事務所行政相談課

行政相談課長 内里

委員係長 仲宗根

電話：098-866-0148